

# 採用実績9万㎡に

## 省エネ断熱シートECOの塗料

シート(本社・札幌)の断熱塗料「省エネ断熱シートECO」の採用が、延べ9万平方メートルに達している。特殊配合の樹脂に微細な中空ビーズをブレンドした塗料。高い断熱性能のほか、防水性や透湿性を持つ。コンクリートや金属、クロスなどさまざまな下地に対応し、近年は新築マンションの外壁や事務所の屋根など幅広く使われるようになってきた。



特殊配合した樹脂に微細な中空ビーズを混ぜ合わせた断熱塗料。市場にはなく、保温性の高いアクリルビーズを使用していることも特徴で、室温15度なら1時間半で乾燥する。共用部の結露対策などで支持されている。

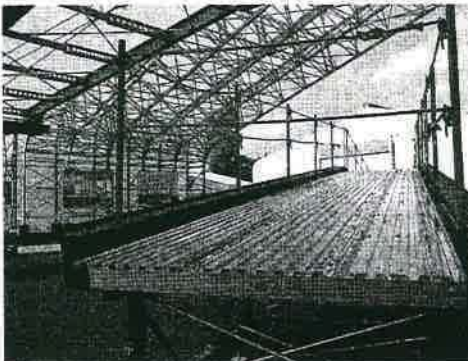
魔法瓶のように、室内空間を長く温かくしたり冷たくしたりする効果がある。建物を紫外線から守って長持ちさせるほか、ほこりやカビが付きにくく防水性や透湿性も備える。塗膜に弾性があるため下地のヘアクラックに追従でき、コンクリート構造物の中性化や塩害防止にも効果が期待できる。

施工はローラー塗りを基本に、ブラシや吹き付けでも作業できる。塗装技術を応用すれば、波やコテ、ゆず肌など壁面をテクスチャーに仕上げることが可能。調色によって、多彩なカラーリングを持たせることもできる。

セメントモルタルやコンクリート、金属、クロスなどさまざまな下地に対応。新築物件の場合は、壁の内張りや屋根材を張る前に塗ることによって効果はさらに持続する。

近年、新築のマンションやアパートで多く採用されている。断熱層を貫取りを確保したプレート間にポリカーボネートを入れ、明かり

【室蘭】仮設システムや囲いシートなどの製造販売・リースを手掛けるADM(本社・伊達)は、上屋などに使う既存のジョイントパネルを改良し、明かり取り部分を設けた「SJII-22型」を開発。トレーラーのあおりを倒さず積載できるなど運搬にも配慮した。



せている従来製品の「SJ-24型」は隙間がなく、難しいため、利用者からは明かり取りを設けてほしいという声もあった。SJII-22型はキーストーンプレートの枚数を3枚とし、プレートとの間に幅78mmのポリカーボネートを入れ、これに「TOT」後付け設置住宅・高レ」を書き

通するスラブや柱、間仕切り壁など、熱橋部の結露対策として支持されるようになってきた。暑さの厳しい本州では屋根の遮熱で採用され、室温を5度ほど抑えられる効果から、冷房の省エネ運転にも一役買っている。省エネ効果が高いので、ぜひ使ってほしい」と話し積載する際、SJII-22型を立立てることができる。

### ADM 明かり取り部を設置 上屋ジョイントパネル改良

### サーモグラフィカメラ投入へ 全方位測定が可能

本 アビオニクス



ガスを普及させ、業界の技術力アップをいと語る林副社長

### で実績積む

日付で副社長に就任した林里紅氏は、鉄筋の継ぎ手技術としてどんな鉄筋にも適応するガス圧接の良さを広め、ガス圧接業界全体の技術力アップを図りたいと話している。ガス圧接は、鉄筋の継ぎ手施工でLast Pressure